

2017年度 事業計画 (案)

事業名		概要		事業計画(案)	数値目標
環境保全活動のネットワーク構築に関する事業	(1) 連携の推進	ネットワークを活用した活動の企画・実施	ネットワーク組織として、環境保全活動の推進、実施。	北海道の自然保全活動データベース「きたマップ」構築・運用 「北海道の自然環境に関わる諸活動のデータ収集・GISシステム構築事業」 (2016年度～5月までの助成事業) 連名: 酪農学園大学 ・北海道の自然保護に関する多様な情報を収集・調査(会員・自治体・市民) ・データベースの構築、公開、運用 (継続) ・Webデータの充実、サイト運用、情報整備等	
				その他 新規事業の実施、受託等	
		環境中間支援会議・北海道	中間支援4団体の相互協力により、効率的な支援活動を実施する。	「環境☆ナビ北海道」HPの運用、会議開催等 協働による活動の実施・新規事業の開発 ・「環境学習施設ネットワーク形成・機能強化プロジェクト」勉強会 ・その他	
		外部組織との協働	産官学民が実施する事業やイベント、各種委員会等への参加、協力。	各組織の委員会等の開催時に対応 ・北海道森林管理局、北海道、札幌市、RCE北海道道央圏協議会、洞爺湖エゾシカ対策協議会、北海道森林山村多面的発揮対策地域協議会、その他 「コープ未来の森づくり基金」事業協力 ・あすもり事業の提案・企画 ・モリイク記事の企画・製作 ・円山動物園環境教育プログラムの企画・運営 ・植樹祭、育樹祭の運営協力	
	(2) ネットワークの拡大	環境活動の視察やイベント参加、DM配付等により新規会員を獲得する。	随時	会員数 正会員 70団体・18人 賛助会員 75人・20企業	
環境保全活動を支援する事業	(1) 会員活動の支援	サービスの充実	会員や関係団体のニーズに応じたサービスの提供。	相談対応、広報・イベント等協力、活動データベースの提供、大判印刷、機材貸出、会議スペース提供等	
		活動訪問・取材	会員団体訪問、活動の視察・取材。	会員団体の事業開催時等に対応	年間2～3団体程度
	(2) フォーラム等の開催	a. きたネットフォーラム	北海道の自然環境保全活動に取組む市民への情報発信と交流・ディスカッションの場として開催。会員、産官学民との連携により、北海道の環境活動の指針となる情報の発信と、パートナーシップの構築をめざす。	「きたネットフォーラム2017」(北海道環境活動交流フォーラム) 日時/12月9日(土)、場所/札幌エルプラザ 主催(連名)/セブン-イレブン記念財団 協力/会員、中間支援会議・北海道 ・テーマ/北の生物多様性を守る ・内容(案) 基調講演「森林の生態系をどう守るか」 分科会/森林・生物多様性・環境教育 情報交流会	参加数 のべ100名 会員60名 /一般40名
b. 助成セミナー等の開催	環境活動を行う市民団体を主な対象に、助成金に関する情報を提供する。また、助成団体に呼びかけ情報交換を目的とした会議を開催する。	「きたネット市民活動助成セミナー2017」 日程/9月30日(土)、場所/札幌市内・札幌駅周辺 主催(連名)/セブン-イレブン記念財団 ・内容(案) 助成制度説明会(全道対象/道内対象計8団体程度) 個別相談会(団体別ブース設置) 初心者向けセミナー 「北海道助成団体サミット2017」(セミナー同日開催) ・助成団体による情報交換会	セミナー 参加数40名 会員10 /一般30		

	c. 講演会等の開催	北海道の環境について学びあう講演会やセミナー、活動交流会、勉強会等を開催し、多様な環境活動の推進を支援する。	「きたネットセミナー2017」(総会同日行事) 日程/5月13日(土)、場所/北海道大学 ・内容 講演「どうすれば環境保全是うまくいくのか」/宮内泰介氏 きたマップの紹介・説明、他/金子正美氏	参加数 30名 (会員対象)
			「きたネットカフェ」 年3回程度実施 ・環境をテーマにした勉強会をカフェ風に参加しやすいスタイルで実施(会員の要望等によりテーマ設定) ・市民のエネルギーチェンジ研究会	参加数 各回20~30名
	(3) 情報提供・啓発	多様な北海道の環境活動や情報を提供し、環境啓発を図る。	きたネットWeb、blog、twitter、facebook、動画サイトの運用、「環境☆ナビ北海道」HPに環境活動に関する様々な情報を掲載、広報紙の配布等 「きたネットラジオカフェ」の放送 放送日(予定)/奇数月(5月・7月・9月・11月・1月・3月)の第1水曜日 ・ゲストの会員の活動紹介、他会員団体やきたネットのイベント紹介、その他環境イベント情報の紹介	
	(4) その他	会員外への環境活動の支援として、サービスの提供を行う。	相談対応、広報・イベント等協力、活動データベースの提供、大判印刷、機材貸出、会議スペース提供等	
環境保全活動に関する事業	(1) ラブアース・クリーンアップin北海道	身近な活動を地球環境保全の意識啓発につなげるため、北海道各地のごみ拾い活動の情報を集約・発信する。イベント実施や産官学民とのパートナーシップ構築により環境啓発を図る。	「ラブアース・クリーンアップin北海道2017」(1~12月) 参加期間/4月1日(土)~11月30日(金) ・HP運用、SNS等による情報提供 ・ごみ拾いイベントの実施 「オープニング!ごみ拾い」(4月9日) 「ごみ拾いビーチウォーク」(6月4日) 共催/NPO法人北海道海浜美化をすすめる会、協力/NPO法人いしかり海辺ファンクラブ、NPO法人ezorock、他	参加数 2,500団体 ・50,000名 イベント /のべ700名
	a. ラブアースの森づくり	2012年度までに植樹をした地域で一般を対象に育樹活動を実施。会員との連携による活動。	「ラブアースの森づくりin白老」 日時/9~10月(未定) 共催/NPO法人ウヨロ環境トラスト ・間伐、自然観察会 「ラブアースの森づくりin札幌」 日時/5月28日(日)、6月30日(金)、7月29日(土)、10月21日(土) 共催/NPO法人森林遊びサポートセンター ・下草刈り(5~7月)、枝打ち・除伐、害獣対策(10月)	参加数 白老/35名 札幌 /のべ120名
	b. ネットワーク構築	会員の森づくり活動情報を中心としたポータルサイトの運用を核に、森づくりネットワークを構築、強化する。	「森づくり★ナビ北海道」の運用	
その他事業	その他	その他の事業	その他	
事業外(管理)	会議	・通常総会/年1回開催 ・理事会/年4回開催 ・運営会議/理事会のない月に、必要に応じて開催	・通常総会/5月13日(土)開催 ・理事会/5月(総会時)・7月・10月・1月・3月(案)	
	広報	広報物の製作、発行 ・会報・パンフレット・広報誌	・会報/総会議事録、会員紹介 ・パンフレット/きたネットのネットワークや事業内容を紹介 ・広報誌「きたネットNEWS」/機関紙として発行、事業報告や会員活動の紹介等を掲載	会報/250部 パンフレット /2000部 NEWS /年3回程度 ・各1000部
		情報提供 ・インターネットを活用、きたネットと会員の情報公開・発信	・きたネットHPの運用による、きたネット事業の紹介や報告、会員情報を掲載 ・ホームページのリニューアル	
	基盤強化	5ヵ年計画の推進	・アカデミック・サポートチームの結成、運営	
	その他			

